



2025年11月発行

文責 にじいろこどもクリニック 院長 相澤知美

今年インフルエンザの流行が早く、ワクチン接種も追い付いていない感じで、日々のウイルスとの戦いで自分の体調を維持するのも必死な毎日です。寒いので皆さんも体調を崩さないようにお過ごし下さい。

外来が混んでいますので、予約時間通りに進まない場合がございます。ご了承下さい。

年末年始のお休みは、12月30日（火）から1月4日（日）までです。

抑肝散という漢方薬

漢方薬は、市販でも購入できて大人でも内服されている方が多いと思います。

「抑肝散」は小児でもよく処方する漢方薬で、「夜泣き」「癇癩（かんしゃく）」「チック」「不眠」などに処方します。イライラを抑えて、気持ちを落ち着けてくれます。

もともと、子供のために作られた漢方薬で、「抑圧されたイライラ」によく効きます。なので、「夜泣き」だけでなく、下の兄弟が生まれて我慢を強いられているお兄ちゃん、お姉ちゃんのイライラ、また、子育てで我慢しなければならないことが多いお母さんも内服すると良いとされています。「チック」を認める方に処方すると、大体の方は1カ月くらいで落ち着いています。

漢方は苦い薬ですが、甘いシロップに溶かしたり、味の強いゼリーに混ぜるなどで内服できるようになります。

お子様の「夜泣き」「チック」「癇癩」等でお困りの場合は、ご相談下さい。

12 2025 DECEMBER

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1	2	3	4 17時まで	5	6 休診	7
8	9	10	11	12 16時まで	13 9時から	14
15	16	17	18	19	20 9時から	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1/1 休診	1/2	1/3	1/4

< 感染症発生数 >

	11/10～15	11/17～22
インフルエンザA	48	69
新型コロナ	1	0
マイコプラズマ	1	2
溶連菌	3	3

インフルエンザAの患者様が非常に多いです。学級閉鎖、学年閉鎖の学校が増えています。マスクを着用するなどして、自分を守るようにして下さい。

マイコプラズマや新型コロナは減少していましたが、11/24からの週でマイコプラズマが増えている学校があります。溶連菌もそれほど多くはありません。

インフルエンザは発熱後8～12時間以上を経過してからの検査をお勧めします。検査が早いとウイルス量が少なく陽性と出ません。

